

「若者向けDV等防止講話」を開催しました

【令和4年12月23日】

DV等発生の未然防止を図るとともに、被害に遭った際の早期の支援につなげることを目的に、全校生徒を対象に「若者向けDV等防止講話」を開催しました。講師には、岐阜市のNPO法人「あゆみだした女性と子どもの会」の廣瀬直美理事長をお招きしました。

最初に、自分の中にDV等につながるような意識がないかを確認するチェックシートに取り組みました。説明の途中には生徒によるロールプレイングを取り入れられ、具体的な場面における事例を考えることができました。

寒い体育館での実施になりましたが、生徒たちは集中し、講師の投げかけに答えていました。多様な生徒が在籍する本校だからこそ、相手の立場になって考え、寄り添うことができる気持ちをもってほしいと思っています。

※DV：「ドメスティック・バイオレンス（domestic violence）」の略称。
日本では「配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった者から振るわれる暴力」という意味で使用されることが多い。

(内閣府男女共同参画局のホームページより)



